



出町ゆかりだより

日本共産党
高槻市議員

発行：日本共産党高槻市議員団 出町ゆかり
連絡先：議員団控室 TEL072-674-7230 FAX072-674-3202

NO.129 2023年7月

市長に緊急要望

物価高騰から生活を守るために

日本共産党市会議員団は6月6日に、補正予算と施策に対する要望を市長に提出しました。

- 1 市内の福祉施設や事業者に対して、給付金を実施すること。
- 2 夏の猛暑での熱射病対策として、エアコンを備えた公民館などに避難場所を設けること。
- 3 水道料金の減免を実施すること。
- 4 国民健康保険料値上げに対して、抑制する対策を行い、子どもの均等割りは無料にすること。
- 5 公共施設のトイレに生理用品を置くこと。
- 6 介護保険の利用料への減免制度を実際に利用できるよう、拡充すること。
- 7 小学校の給食費を期限なく、

自衛隊への情報提供、拒否できます

市は18歳、22歳の市民の個人情報提供を自衛隊へ提供していません。日本共産党はこの間、対象者に知らせること、拒否できるようにすることを訴えてきました。希望しますが、来年度も実施します。

（福祉企業委員会協議会）

ヤングケアラー 調査結果から

市は、この間小学校5年生、中学校2年生を対象にヤングケアラーの調査をしました。家族の世話をしていると答えた児童・生徒は小学校5年生で7.8%、中学校2年生で6.0%います。その中で母親、父親の世話をしている児童・生徒が10%から15%近くもいます。母親、父親の世話となると、その世話だけでなく、家庭環境全体にも大きく関わっていることが考えられます。小学校5年生が「いつも心が疲れている」「家族の経済的な心配」などをあげていると、心が痛みます。わたしは「今後の取り組みとして行政と、学校、地域と一緒に、児童・生徒の個別の問題に関わっていくことが大切」と訴えました。

6月議

本会議質問

榎田地域のバス路線について

補正予算で「山間部 三路線の交通手段の検討」ということで、資料の作成を「コンサルタン ト会社へ委託」があげられていきます。

わたしは、榎田地域のバス路線について「今まで、説明会やア

不登校児・生徒にたいする「漢字検定」実施について

不登校減少に向けた研究の中で、2つの中学校区で小学校3年生、中学1年生を対象に「漢字検定」を実施するとのこと。対象は不登校児童・生徒だけでなく、この学級全員とのこと。わたしは「漢字検

くいかなかったら、かえって挫折感を生むし、学習格差はひろがるし、ますます学校に

こられなくなるのでは、ひとり一人の支援をだいじにしてほしい」と訴えました。

福祉企業委員会

障害児・者の歯の治療日が週2回から3回に

●高槻市立口腔保健センター

障害を持っている人の歯の治療は、大変難しく、現在は週2回（火・木）と実施しています。しかし、今の状況では一か月まちな人もいるし、新規が受けられないということ

週3回となります。歯科医師もベテランでないと難しいのですが、今回歯科医師会との連携で一日増えることになりました。障害者施設などにも喜ばれています。

新生児聴覚検査費用助成

現在も産院で検査は実施されていますが、この費用を助成することになりました。新生児のうち

よって、その後の聞こえにちがいがあると言われています。市が費用助成することによって、全員が受けられること、異常があれば早期に産院と市が連携を

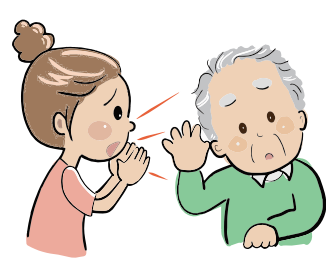
とってその後の治療や、相談にのることが

できます。

加齢性難聴・聞こえの項目を

市は日本共産党の代表質問の答弁の中で、「次期高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の策定にあたってのアンケート調査に高齢者の聞こえの項目を付け加えるとともに、聞こえの健診や相談については、他の自治体の取り

組み状況等の把握に努めると答弁しました。



熱中症に気をつけましょう

暑い夏で熱中症にならないようにと、市の「総合センター」(本庁北側)では、だれでも休憩をしてくださいとよひかけています。ぜひ利用してください。